平成23年度の総会は
6月19日(日)午前11時から
ホテルグランヴィア大阪でお会いしましょう

昨年の総会後の記念写真　於：ホテルグランヴィア大阪（平成22年6月13日）

大阪産業大学附属高等学校同窓会会報
くろがね
瀬島源三郎先生 筆

発行所大阪産業大学附属高等学校同窓会
大阪市城東区古市1丁目20番26号
〒536-0001　電話06(6939)1491(代表)
06(6939)5113(直通)
発行者　村　上　末　治
印刷所　株式会社　廣　済　堂
豊中市螢池西町2丁目2番1号
〒560-8567　電話06(6855)1100(代)

発展する母校によろこび

会長　村上　末治

この度の東日本大震災で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

日頃は、母校同窓会会員の皆様には、同窓会活動にご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。お陰をもちまして役員幹事のご理解を得て、適切な同窓会活動が出来ますことを感謝いたしております。

平成20年11月1日、創立80周年記念事業募金につきまして、「くろがね」38号でご報告した金額は、募金期間平成20年9月30日まで、第2期の学園総額です。今回は第3期、平成21年9月30日までの最終募金、学園総額6億7726万1837円の浄財を賜りましたことを、会員の皆様にご報告申し上げ、厚く御礼申し上げます。

学園の一層の発展のために、有効に活用していただけることと存じます。

母校は大きく発展してきました。時代に違いはありますが、私が卒業した昭和18年当時の生徒数は、大阪鉄道学校と大阪第一鉄道学校を合わせて1300名でした。現在の大阪産業大学には11000名ほどの学生が就学しており、大阪産業大学附属高等学校、大阪桐蔭高等学校および両校の中学校を含めると、15800名近くの学生・生徒数となります。

少子化で定員割れをする学校もある中、母校の大阪産業大学附属高等学校の本年の入学者数は835名と聞いております。これは、すべての面での充実による大躍進であると推察いたします。母校の発展は卒業生の誇りです。十数万名の学園卒業生の多くの方々は、そのような思いを抱いておられることと確信いたします。

創立70周年時に、記念に大阪産業大学校友会、歯科衛生学院同窓会、大阪産業大学同窓会、大阪桐蔭同窓会の共催で、大阪・上六の都ホテルで盛大に懇親パーティを開いて以来、役員相互の親睦も深まり、とくに大学校友会とは、毎年交代で幹事を担当して新年懇親会を開き友誼を重ねています。

平成21年度の総会懇親会は、創立80周年を記念して、閉校した歯科衛生学院ほか3校の卒業生が集い、大学総合体育館で行われ、創立90周年、100周年の懇親パーティ開催を約しました。

なお本年の総会懇親会は例年どおり、ホテルグランヴィア大阪での開催となっております。同窓生の皆様はお誘い合わせの上、多数のご参集をお待ちいたしております。

平成22年度　収支決算書

自 平成22年4月1日～至 平成23年3月31日

収入の部　（単位：円）

費目	予算額	決算額	摘要
繰越金	15,436,141	15,436,141	
入会金	6,800,000	1,349,265	平成22年度 入会金
		7,179,895	平成23年度 入会金
年間会費	700,000	658,101	579件
総会会費	250,000	225,000	45人
写真販売	25,000	19,000	19枚
広告掲載	50,000	70,000	7件（うち3件は平成23年度分）
受取利息	6,000	12,827	普通預金利息・定期預金利息
懇談会費	300,000	295,000	4回・出席者負担 5,000円×59人
雑収入	300,000	465,000	祝儀
合計	23,867,141	25,710,229	

支出の部　（単位：円）

費目	予算額	決算額	摘要
会報発行	3,500,000	3,419,140	編集・印刷・発送
総会費	1,700,000	1,336,316	懇親会・写真
会議費	150,000	95,760	役員・幹事会 5回
懇談会費	600,000	760,080	4回
クラブ活動激励金	700,000	700,000	総会日に贈呈
体育祭助成金	120,000	120,000	体育祭 賞品
同期会助成金	200,000	60,000	3件
通信費	100,000	80,958	郵送・電話料
慶弔費	100,000	13,716	慶弔費
事務用品費	50,000	9,006	事務用品費
振替口座手数料	80,000	64,820	残高証明書・振替口座手数料
ホームページ更新料	410,000	404,040	ホームページ作成・更新料
名簿管理費	300,000	263,340	会員名簿 管理費
雑費	50,000	23,762	年賀状等
予備費	15,807,141	246,600	運動競技祝金等
次年度繰越金		18,112,691	平成23年度へ繰越
合計	23,867,141	25,710,229	

上記のとおり報告いたします。

会計　畑　昌三

平成22年度　会務報告

22・4・3(土) 中学校高等学校　入学式　正副会長出席
4・12(月) 平成22年度会計監査　母校会議室
4・16(金) 役員・幹事会　母校会議室
5・22(土) 学校後援会　総会「太閤園」副会長出席
5・25(火) 正副会長会議（大阪市内）
6・4(金) 役員・幹事会　母校会議室
6・13(日) 平成22年度定期総会・激励金贈呈・懇親会「ホテルグランヴィア大阪」
6・18(金) 役員・大学校友会役員と懇親会（大阪市内）
8・6(金) 役員・幹事会　母校会議室
9・23(木) 中学校高等学校　体育祭　役員出席
9・26(日) 中学校高等学校　梧桐祭　会員有志出席
10・31(日) 大学校友会設立40周年記念式典・懇親会「シェラトン都ホテル大阪」正副会長出席
11・17(水) 平成22年度学園物故者法要「一心寺」会長参列
12・3(金) 役員・幹事会　母校会議室
23・1・23(日) 役員・幹事　新年懇親会（大阪市内）
1・29(土) 高等学校　卒業式　正副会長出席
2・23(水) 役員・大学校友会役員と懇親会（大阪市内）
3・7月 学園本部役員・学校長ほかと懇親会　役員出席
3・12(土) 中学校　卒業式「太閤園」会長出席
3・25(金) 役員・幹事会　母校会議室

平成23年度
同窓会総会・懇親会ご案内

開催日	平成23年6月19日（日）
受付	午前10時30分より
総会	午前11時00分より
懇親会	正午より
会場	大阪市北区梅田3丁目1番1号 JR大阪駅 階上 ホテル グランヴィア大阪20階 「名庭（なにわ）の間」 ☎06－6344－1235
会費	5,000円 「記念集合写真」希望者は別途1,000円 出席を事前連絡された今年度卒業生は無料招待

◎会場準備の都合上、出席会員は同封「はがき」で、5月31日（火）必着にてご連絡ください。

第7回
硬式野球部OB会開催のお知らせ

OB会が発足して6年になりました。今回は1人でも多くのOBに参加していただく為、時間と場所を変更いたしました。多数参加されますよう、よろしくお願いいたします。

日　時：平成23年7月2日（土）午後7時～
場　所：京橋グランシャトー6階『シャトー飯店』
　　TEL. 06-6357-7963
会　費：5,000円（年会費2,000円含む）
OB会事務局：新村和久
〒536-0001　大阪市城東区古市1－7－7　電話06－6930－6100

OB会からテント贈呈

平成22年度総会にご出席の皆さんです。（職名は当時のまま、敬称略、順不同）

◆来賓◆

《学校法人》
理事長　土橋　芳邦
事務局次長　武内　清利
大学学長　籠谷　正則

《附属中学高校》
高校校長　平岡伸一郎
中学校教頭　小野　研一
事務長　高橋　宣昭
事務部次長　渡辺　正宏
総務課長　大門　敏信
教育相談役　四位　龍夫
教諭　高瀬　晃
後援会会長　宮脇　三徳
後援会副会長　山田　陽康
後援会副会長　東　浩太朗
後援会副会長　山片　美江
後援会副会長　高橋　尚美

《産業大学校友会》
相談役　池田　義隆
事務局長　加門　和彦
副会長　石田　秀雄
副会長　福井　義員
副会長　宮井　義裕
副会長　小泉　広美

《旧教職員》
今井千代治
田中　康夫
佐藤友伎子
石田　卓也
楠本　義一
小田　好郎
高岸　豊
林　大行

◆会員◆

大鉄18　大田　國三
大鉄18　村上　末治
大鉄18　楊　根寶
大鉄20　平野　重雄
大鉄20　安信　昭雄
大鉄20　加藤　守
大鉄20　杉原　勇
一鉄23　小池　明雄
一鉄23　畑　昌三
一鉄23　福味　進二
一中25　河邊　榮一
鉄高27　原田　恒利
鉄高29　上殿　貞義
鉄高30　島岡　章好
鉄高30　勇上　隆司
鉄高30　山田　浩司
鉄高30　中野　修
鉄高31　前田　勝治
鉄高31　寺前　章
鉄高31　北川　明
鉄高32　道上　武男
鉄高33　大谷　和正
鉄高35　平城　文夫
鉄高35　片岡　満
鉄高35　田中　功
鉄高36　田辺　正喜
鉄高40　田中　一夫
鉄高40　内藤　和男
鉄高41　山本　善能
鉄高41　大瀬戸美満
鉄高42　川上　清治
鉄高43　柴原　延行
鉄高43　岡市　治
鉄高43　河田　喜一
鉄高45　柳田　定克
鉄高47　金谷　友晴
鉄高47　北野　靖之
鉄高52　西川　和人
産高57　玉置　正雄
産高58　大城　成憲
産高58　山本　忠史
産高58　笠間　優雄
産高62　吉田　政之
産高H10　大木　喬

写真説明

❶受付スタート、出席者の皆さんこんにちは！
❷議事の会務報告に立つ大田副会長…
❸後輩の皆さんにクラブ活動激励金を…
❹福引抽選会、カードを引く女神が、「101番」！

平成23年度を迎えて

学校法人大阪産業大学
理事長　土橋　芳邦

まずはじめに、去る3月11日に発生した東日本大震災により被害に遭われました方々に対し、謹んでお見舞い申し上げますと共に、被災地の一日も早い復旧・復興を心からお祈り申し上げます。

さて、薫風薫るさわやかな季節となりましたが、同窓会の皆様方には、益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。平素より学園運営に対しまして格別のご高配を賜っておりますこと、この紙面をお借りして厚く御礼申し上げます。

ご承知のように、昨今の教育機関を取り巻く経営環境は、少子化による就学人口の減少、各種補助金の減額、学校間競争の激化等により厳しさを増しています。加えて、日本経済の低迷の中、長引く不況が学費負担者に大きな打撃を与えており、離学者も増加の傾向にあります。

このような状況を踏まえて、本学園では透明性の確保とコンプライアンスの堅持を基本原則に、健全な学校経営を実現するための諸施策を推進しております。その一環として財務改善プロジェクトを設置し、本年から3カ年計画での収益改善の活動をスタートさせました。併せて、効率的な予算編成による現行制度の改善や教育サービスの充実による学園づくりに邁進しております。

こうした中、附属中学校には、これまでの運営状況の検証を踏まえた独自カリキュラムの確立、生徒・保護者の満足度を高めるための施策の推進を求めております。

なお、附属高校では、今年の入試においても、難関大学への合格者が生まれましたが、教育改革の取り組みの成果が現れたものと嬉しく思っております。今後も引き続き、安定的な生徒の確保、学科の特色を活かした教育実践、大阪産業大学との強力な高大連携の推進、進学実績の向上および離学者対策の強化を求めてまいります。今年も高大連携の強力な推進の成果として大阪産業大学に300名もの生徒が進学いたしましたが、生徒が活気に満ちた学校生活を送るためにもクラブ活動の充実は必要不可欠であるとの認識の下、引き続き効果的な強化策を講じてまいる所存でございます。

このように、勉学、クラブ活動両面での飛躍を目指しつつ、豊かな人間性の涵養にも努め、生徒並びに保護者、そして卒業生の皆様のご期待にお応えできる学園づくりに邁進してまいりますので、格別のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

大阪産業大学附属中学校・高等学校
校長　平岡　伸一郎

内外の大きな期待を受けて平成23年度がスタートいたしました。同窓会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本校教育活動のためにご理解とご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて去る3月11日に発生しました「東日本大震災」の影響は遠くこの大阪の地にまで及んでおります。被災されました皆様には心からお見舞い申し上げます。平穏な生活を送ることが出来ていることに心から感謝しておりますが、だからこそ毎日を懸命に生きていくために努力を惜しまず、創立者瀬島源三郎先生が残した「偉大なる平凡人たれ」の建学の精神を、今こそ胸にして生徒、保護者、教職員が一つになって頑張っていこうと思います。同様に同窓会員の皆様とも、心を一つにして母校発展のため鋭意努力してまいります。

過日・4月3日に入学式が盛大に挙行され、高校835名（内女子152名）、中学64名（内女子20名）の新入生が入学いたしました。これで生徒数は高校が2189名（内女子338名）、中学が202名（内女子53名）となりました。大阪私学の中で本校も負けることなく、歴史と伝統を継承しさらなる発展を期する覚悟です。

去る1月29日には高校卒業式を終え、610名が本校を巣立ちました。厳しい経済状況の中で就職をする者も数名おりますが、大多数の者は大学・専門学校に進学しております。上の大阪産業大学並びに短期大学部には卒業生の半数近くが進学いたします。近年の高大連携の取り組みが功を奏した結果です。また特進コースを中心に国公立大学への進学者が10名を超え、中には神戸大学や大阪市立大学などの難関大学へ進学した者も出ました。生徒たちの夢実現のために、今後も進学実績の向上に努めてまいります。

今年度より後援会を卒業された保護者会組織である「後援会OB会」が発足いたします。現役生徒＝生徒会、現役保護者＝後援会、卒業生＝同窓会に加えて、卒業生の保護者＝後援会OB会という、新しい保護者会組織が出来たことになります。従来からありました梧桐会（＝後援会役員会のOB会）と併存させて、母校発展のためご尽力いただくことになっております。

こうして在校生、卒業生、そして保護者の皆様のご期待にお応え出来ますように、精進してまいる所存であります。同窓会の皆様のさらなるご支援をお願い申し上げ、ご挨拶といたします。

＊お願い＊

来年度生徒募集に向けて、本校への入学を希望する生徒さんをご紹介ください。お問い合わせは、校長、副校長、教頭、主幹の他、本校入試渉外部まで。

今年も、みなさんから多くのメッセージをいただきました。振込用紙のメッセージ欄が小さくなったので、同封の返信ハガキのご利用をお願いします。

7年業務科卒
神戸市　三木　三郎
卒寿越え生き永らえて平成に昭和の戦さ霞みゆくなり
母校の発展を祈って居ります。

8年電気科卒
神戸市　今井　忠義
皆々様の御健康を願い母校の益々発展される事を祈ります。

10年電気科卒
南河内郡　清原　隆雄
事務局の方々御苦労様です。「くろがね」を読むのをいつも楽しみにしています。
私も卒寿を迎えて元気で張り切っています。

14年機械科卒
吹田市　濱田　清治
初めて産大本校を見て感激しました。瀬島先生の夢が実現したのですね。

15年機械科卒
阿南市　篠原　康展
元気にしています（同窓会欠席）。

18年業務科卒
五條市　上芝　弘
一鉄18年卒の皆さん元気ですか。私は、毎日元気で歩きたい、を目標に一日4キロを歩いています。これからも歩きつづけたいと思っています。

20年機関科卒
大阪市　平戸　亀
母校の益々の発展を祈念します。「くろがね」に渡部君の絵のないのが淋しい。
うらしま会の諸君、元気で頑張りましょう。

20年土木科卒
津山市　池田　昭一
毎年ありがとうございます。
母校の御発展を御祈り致します。

20年運輸科卒
広島市　谷口　哲雄
「くろがね」を頂くたびに70年前の一鉄時代が懐かしく、若人の如くよみがえる思いがする。当時、漢文の茅野先生に教えられた「優春再び来らず努力せざれば功なりがたし、豈に努力せざるべけんや」を心に82年生きてきたが、今も尚、座右の銘にしています。各先生の教訓を感謝。頑張って生きたい。

20年土木科卒
大分市　柴田昭三郎
往時を偲んで拝見しています。当時は満足に勉学が出来ませんでした。クラスメートの健勝を祈念いたします。

20年土木科卒
南国市　嶋田　伸一
毎年ありがとうございます。
これからもよろしく。

20年機関科卒
赤磐市　長谷川綽男
「くろがね」楽しく拝読しました。
同級生2名の名前もあり、なつかしく思いました。会のますますの発展

学校法人　大阪産業大学御指定
吉田写真館
ご用の方はお電話下さい
〒636-0923
奈良県生駒郡平群町信貴山二三〇三―六
TEL（〇七四五（七二）二六二一
FAX（〇七四五（三二）七八五一
吉田和彦

各種解体工事・土木工事請負
産業廃棄物収集運搬処分業
鉄・非鉄金属・機械類買取業務
ISO一四〇〇一取得
大道商事株式会社
取締役
相談役　大道　進　昭和二十五年（業）卒
営業所　尼崎市西高洲町二十一の一
電話（〇六）六四一〇八一八番代
FAX（〇六）六四一六一〇八〇八番
鶴町作業所　尼崎市鶴町六番地の一
電話（〇六）六四一八一一三三一五

テント・シート・カーテン・看板・懸垂幕
カーペット・暗幕・緞張・エクステリア
キンキテクノ株式会社
（旧キンキテント）昭和三十五年卒　片岡　満
大阪市平野区長吉長原西四丁目二―一一
電話　大阪（〇六）（六七〇八）一三五七代
FAX（〇六）（六七九〇）五四一九
奈良県北葛城郡王寺町畠田五―二〇―一四
電話　〇七四五（七三）六五六六番
FAX　〇七四五（七三）六五六六番

CAMU CAMU
健康のチャンピオンは、
世界一のスーパーフルーツ
アマゾンカムカム㈱から…
天然ビタミンCはレモンの果汁の60倍以上、アセロラの2倍以上。
ポリフェノールは赤ワインの10倍以上。
アマゾンカムカム通販ショップにお越しください。
メール登録で1000ポイントプレゼント中！
ぜひアマゾンカムカムを勉強してください。
「カムカム」で検索を！
田中一夫（S40電気科卒）

コンピュータ・ネットワーク
教育機器　提案・販売・保守
株式会社　イズミック
大阪府守口市東郷通三―二―四
電話　〇六―六九九七―五六二一

を祈念します。

20年電気科卒
京都市　杉原　勇
謹拝「くろがね」を毎年愛読、悦び感謝。
戦時中、昭和17年～昭和19年の想い出。毎週朝礼時に尊師、瀬島源三郎校長の教訓（法話）は真理「忠孝一本は世界に特異性也」。
「身を持するに父母を忘れること勿れ」は誠に金言聖句だった。父母に孝養・祖先に供養は人生の健勝・成功繁栄・子孫の家運隆昌発展・彌栄に益々の盛栄の礎で原動力瀬島校長の教育指導を賜り、65年後成功繁栄実現。限りなく感謝の誠を捧げ、歓喜充満、お礼。再拝。

21年土木科卒
生駒郡　早坂　秀夫
障害者となりましたが、俳句を余生の楽しみとしております。
総会は欠席します。

23年機関科卒
枚方市　関和　輝男
今年は奈良の遷都1300年に当ります。ご参拝、見学が多いことと思われます。樟葉の宮（交野天神社境内）も継体即位1503年です。皆様のご協力で神社の総代長になりました。感謝しております。

23年電気科卒
枚方市　森　健容
毎年「くろがね」なつかしく拝見しております。同窓会の発展を祈ります。

23年運輸科卒
堺市　畑　昌三
近畿自然歩道・山陽路ルートを平成21年3月完歩しました。中国自然歩道の八塔寺までを歩き終えたことで、すでに完歩した淡路島、子午線円山川、日本海沿岸の各ルートとで兵庫県内の主なルート590キロを完歩しました。また、別のグループで15年前から登っている近畿の山も平成22年5月で103回になりました。体力の続く限り歩きたいと思っています。

25年業務科卒
尼崎市　大道　進
何時迄元気でいられますやら。会費10年分を前払いしておきます。
この年でゴルフに熱中し、78スコアのエージシューターを目指しています。
大産大附属高校のさらなる発展を心よりご祈念申し上げております。

25年業務科卒
堺市　天井　一夫
昨秋10月に、心臓弁膜症の置換手術を受けて約3ヶ月入院し、現在、歩行のリハビリに専念しています。
平成22年6月13日(日)の22年度総会には、病後のため、勝手乍ら欠席させて頂きます。

26年電気科卒
生駒郡　下村　俊一
今年も「くろがね」届きました。お世話をして頂いた事務局の方々に感謝申し上げます。来年も「くろがね」楽しみにお待ちしております。

26年業務科卒
南牟婁郡　田間　貞雄
「くろがね」の原稿、学徒動員の話から現在までを書いています。

27年普通科卒
大阪市　木村　清
「くろがね」編集いつも有り難うございます。
拡げる度に通学していた頃を昨日のごとく懐かしく思い出されます。同時に同窓のどなた様も、今では孫に囲まれ好々爺になって、順風満帆、悠悠自適の余生を送っておられると、懐かしく若かりし当時の顔を思いめぐらせています。

30年業務科卒
乙訓郡　松尾　省三
学生時代が懐かしく思います。

33年機械科卒
草津市　吉川　昭
当日元職場のOB会のため参加出来ません。
宜しく願います。

34年業務科卒
大阪市　大野　泰宏
卒業51年まさに〝人生特急〟ですね。同窓会と学校PTA&クラブ活動の発展を祈ります。

35年機械科卒
鳥取市　山本　勝紀
同窓生のご同輩お元気でしょうか。会報ありがとうございます。

35年業務科卒
木津川市　上田　弘
1年が過ぎるのは早いものです。この1年間に、クラス会（食事会）を12回開催する事が出来ました。9年目に入った「食事会」も91回を数えます。この間に4名のクラスメイトが亡くなりました。今年は卒業50年を記念して、修学旅行の実現を目ざしています。

35年業務科卒
大阪狭山市　八木　孝夫
昭和35卒または35Bの同窓会またはクラス会等あれば教えて下さい。

36年機械科卒
向日市　田中　功
8月14、15日山陰のミニ同窓会に行きました。今回は御出席をお待ちします。

37年土木科卒
泉南郡　佐脇　修學
現在すこぶる元気で、毎日グランドゴルフ、家庭菜園等で身体を動かしています。

38年機械科卒
吹田市　戸梶　純司
昨年9月末で46年間の会社生活を終えました。現在は週2～3日程度の仕事で頑張っています。同窓生の皆さんはお元気ですか。母校の発展をお祈りいたします。

38年業務科卒
高槻市　福本　実
谷選手が関学へ進学し頑張っているので、応援しています。

39年機械科卒
大阪市　呉　武義
今年も懐かしい「くろがね」を有難う御座居ました。
2年毎の4月29日に同窓会を同級生の鮨処で開いています。今年は17名ほど集まりました。

40年電気科卒
豊川市　中村　俊彦
「くろがね」送付ありがとうございます。母校の益々のご発展を祈念申し上げます。

40年電気科卒
尼崎市　寅丸　登資
電一17（昭和40）、本年3月4日総数21名で同窓会をいたしました。前回平成12年から10年振りです。菅沼先生をお迎えして、3年後に再会を約束して終了しました。

43年自動車科卒
名張市　阪尾　大三郎
私も三重県に移り住んで22年目になります。三重県に住んでバスケットボールと再会し小学生を指導しています。
大阪産業大学に卒業生が入部をした。嬉しかったです。

44年業務商業科卒
生駒市　林　好治
「くろがね」会報楽しく読ませていただいております。ありがとうございます。

52年普通科卒
大阪市　西川　和人
同窓会発展の為に何でも御用命下さい。お手伝いします。

52年普通科卒
大阪市　木村　庄一
青指を引退し現在は青少年福祉委員になっています。25年間やりました。

57年普通科卒
西宮市　玉置　正雄
母校の益々の発展と皆様のご多幸を心より祈っております。

57年商業科卒
堺市　小島　総一郎
卒業して29年になりますが、一度も母校に顔を出していません。
懐かしい限りです。

58年商業科卒
伊丹市　大城　成憲
同伴者も参加。ありがとうございました。

60年普通科卒
大阪市　西田　文彦
在学中に入部していたサッカー部のご活躍を期待しています。頑張って下さい!!

平成6年普通科卒
大阪市　大井　保知
「くろがね」送付ありがとうございます。母校のご発展を祈念します。

新婚ホヤホヤさんとベビーちゃんこんにちは!

宮崎　恵
国際情報1999年卒
旧姓：武藤　恵
2010年10月17日に結婚しました。彼は正浩と言います。マーくんはとても優しいです。このカップル、格好いいでしょう。

山田　裕介
国際情報2003年卒
2010年7月31日に結婚しました。嫁さんは直美です。べっぴんでしょう!写真に写っている赤いグラスは田中先生が世界で初めて開発したカムカムドリンクです。カムカムアイスクリームもデザートで食べてもらいました。皆さん東京まで来ていただきありがとうございました。

青野すばる
国際情報2003年卒
2010年4月10日に結婚しました。嫁さんは高校3年間同じクラスの珠里ちゃんです。（旧姓：岡田珠里）これからもずっと仲良く暮らしていきます。
田中先生のスピーチは2人分平等で大変だったと思います。すみませんでした。

澤田　芳昭
国際情報1999年卒
2010年に結婚しました。嫁さんは「いづみ」ちゃんで、世界一の花嫁さんです。僕は幸せ一杯です。でも東日本大震災で多くの方々が犠牲になられましたことを考えると涙が出てきます。なにも出来ませんがご冥福をお祈りするばかりです。被災地はオールジャパンで復興させなければならないと思っています。

嶋田紗綾香
国際情報1999年卒
旧姓：戸田紗綾香
2011年1月9日に結婚しました。彼は純也と言います。純ちゃんはアーティストでとても楽しいで～す。城東区緑橋のSEVEN★DAYSに遊びに来てください。

田渕　みよ
国際情報1999年卒
旧姓：北尾みよ
2010年4月17日に結婚しました。彼は裕輝と言います。男前でしょう!
もう可愛いベビーに恵まれ、幸せ3人家族です。毎日、育児に追われて時間の経つのがとても早く感じます。ベビーの名前は葵理（あいり）ちゃんです。来年の特集は「こんにちは赤ちゃんシリーズ」とかになったらいいですね。
まもなく結婚式から1年前になるんだなぁと。あの時の田中先生のスピーチを思い出します。ありがとうございました。

大脇絵里子
国際情報2003年卒
旧姓：瀬島絵里子
2008年に結婚しました。旦那は健太郎と申します。彼はとても優しいパパになりました。優杏はまもなく2才になります。私の曾おじいちゃん（瀬島源三郎）がこの学園を創りましたこともあり、思い出深い高校時代を過ごしました。また、3年間私の担任だった田中先生も大阪鉄道高等学校（現産大高校）の出身でしたから、とても熱血でした。

♥お便りは、同窓会WEBサイト「くろがね」の掲示板に投稿してください。
http://kurogane-web.bbs.fc2.com/

学校のページ

中学・高校　H23年度入試 高校で8年連続募集人員充足!!

中学校は1月15日から2月19日にかけて計6回、高校も2月10日と2月16日の計2回の入学試験を実施しました。中学校では志願者は26名と減少しましたが、入学者は2名増加しました。高校では志願者は55名減少しましたが、入学者は75名増加しました。外部募集人員593名に対する充足率は133.7%（793名）となり、8年連続募集人員を充足しました。なお、附属中学校からの内部進学者は42名。高校女子入学者は152名でした。

【入試結果表】

※（　）内数字は女子内数

学校種別	志願者数		入学者数	
	今　年	昨　年	今　年	昨　年
中学校	163　(49)	189　(47)	64　(20)	62　(17)
高等学校	2,390(531)	2,445(578)	835(152)	760(112)

中学・高校　生徒募集にご協力を！

平成24年度募集案内および入試説明会等開催日程を別表のとおりお知らせしますので、ご家族またはお近くに中学・高校受験を予定されている方がおられましたら、ぜひ母校の受験をお勧めいただきますようよろしくお願い申し上げます。

新年度を迎えた校内では、生徒たちが勉強やクラブ活動に元気に取り組んでおります。同窓生のみなさん、ぜひ一度母校へお立ち寄りいただき、後輩たちの活動ぶりをご覧ください。

平成24年度　募集案内

【高等学校】

科	コース	募集人員	募集形態	入学試験日
普通科	特進Ⅰ	80名	男女共学	2月10日（筆記） （1.5次2月15日）
	特進Ⅱ	86名		
	進学	215名		
	スポーツ	86名	男　子	
国際科	特進	40名	男女共学	
	進学	86名		

【中学校】

募集人員	募集形態	入学試験日				
		1次A日程	1次B日程	2次A日程	2次B日程	3　次
中高連携コース　80名 3年受験コース（一括募集）	男女共学	1月14日(土)	1月14日(土)	1月15日(日)	1月16日(月)	1月19日(木)

保護者・生徒（児童）対象入試説明会およびオープンスクールの開催日程表

中学校				高等学校			
オープンスクール		7月　9日(土)	10：00～	オープンスクール		10月22日(土)	14：00～
		10月23日(日)	9：30～			10月23日(日)	9：00～
入試説明会	第1回	9月10日(土)	10：00～	入試説明会	第1回	10月　8日(土)	14：30～
	第2回	10月　8日(土)	10：00～		第2回	11月　5日(土)	
	第3回	11月　5日(土)	10：00～		第3回	12月　3日(土)	
		第1回プレテスト　午前の部	9：45～12：45				
		第1回プレテスト　午後の部	14：00～16：00				
	第4回	12月　3日(土)	10：00～		特別回	12月17日(土)	10：00～
		第2回プレテスト　午前の部	9：45～12：45				
		第2回プレテスト　午後の部	14：00～16：00				

※ 入試に関するお問い合わせは渉外部まで。

各種証明書類の発行について

各種証明書は事務室会計課にて発行いたします。

●窓口ですぐにお渡しできないものもありますので、来校される場合は、事前にご確認ください。

＜すぐにお渡しできるもの＞　卒業証明書　等

＜すぐにお渡しできないもの＞　調査書、成績証明書、単位取得証明書、英文の証明書類　等

●郵送希望の場合は、下記必要事項を便箋等に記入し、手数料分および郵送料分の切手または郵便為替を同封して、会計課宛に送付してください。

＜記入事項＞　氏名（英文の場合はローマ字表記もお願いします。）、生年月日、卒業年、卒業学科・コース・クラス、現住所、電話番号（連絡先・郵送先が住所と異なる場合は、それも併せて記入）、使用目的、必要な書類名と部数を明記してください。

＜手数料＞　各1通あたりの手数料です。
卒業証明書、成績証明書、単位取得証明書等：100円。
調査書：200円。英文卒業証明書：300円。
英文成績証明書：500円。

●窓口受付時間　平日　8：45～16：35
土曜日　8：45～13：00

※ 学校行事の都合で臨時休校となる場合がありますので、ご注意ください。
ご不明な点は会計課までお問い合わせください。TEL06-6939-1491（代）

中学・高校　進路指導より

平成22年度卒業生の進路状況と大学合格実績は、下表の通りです。進路状況については、前年度に引き続き、大学進学を志望する生徒が増加し、専門学校への進学や就職を志望する生徒の割合が減少するという傾向にあります。大学合格実績に関しては特進ｺｰｽを中心に、国公立大学に12名合格するなど、難関私立大学も含めて例年通り合格実数を伸ばすことができました。また、一方で大阪産業大学への入学を希望する生徒も増加しております。これは大阪産業大学との「高大一貫教育」体制の整備が進められ、合格決定から大学入学までの期間に行われる事前教育の取り組みや、大学入学後も高校との連絡が継続することなど、充実したアフターケアの整備が生徒や保護者の方々に評価されていることの表れかと思われます。今後も一人一人の生徒が自らに適した進路を選択し、将来の活躍に繋げることが出来るように指導していきたいと考えております。

（進路指導主事　伊藤 雅清）

平成23年度進路状況

項目＼科		普通科 特進	普通科 進学	普通科 スポーツ	国際科 特進	国際科 進学	合計
卒業生数		201	240	63	29	77	610
進学など	大　学	161	193	49	24	60	487
	短　大	12	7	5	4		28
	専門学校	11	22	6		8	47
	留学・浪人など	17	8	3	1	6	35
	計	201	230	63	29	74	597
就職	官公庁						0
	運輸関係			1			1
	金融関係						0
	建設関係		1				1
	製造関係					1	1
	販売関係		2	1			3
	サービス			1			1
	家業・その他	1	4			1	6
	計	1	7	3	0	2	13

平成23年度入試　大学別合格状況と過去実績

大学名	合格者数 平成22年度 現役	浪人	合計	平成21年度 現役	浪人	合計	平成20年度 現役	浪人	合計
大阪産業大学	383		383	370		370	338		338
神戸大学	2		2					1	1
大阪教育大学					2	2			
和歌山大学				1		1			
大阪府立大学		1	1				1		1
大阪市立大学	2		2	2		2	2		2
鳥取大学	1		1						
徳島大学	1		1	1		1			
兵庫県立大学	1		1	1		1			
信州大学	1		1	1		1			
金沢大学	1		1						
長崎大学	1		1	1		1			
帯広畜産大学	1		1						
国・公立大学計	11	1	12	7	2	9	3	1	4
関西大学	12		12	16	2	18	12	1	13
関西学院大学				3	1	4	2		2
同志社大学	1	1	2	1	1	2	4	1	5
立命館大学	6		6	7		7	6	2	8
関関同立計	19	1	20	27	4	31	24	4	28

大学名	合格者数 平成22年度 現役	浪人	合計	平成21年度 現役	浪人	合計	平成20年度 現役	浪人	合計
京都産業大学	17		17	14	1	15	11	1	12
近畿大学	35		35	43	1	44	24	2	26
甲南大学	5		5	2		2	3		3
龍谷大学	6		6	15		15	8	1	9
産近甲龍計	63		63	41	2	76	46	4	50
青山学院大学				1		1			
関西外国語大学	20		20	10		10	10		10
明治大学							1		1
京都外国語大学	7		7	1	1	2	3		3
佛教大学	2		2	7		7	2		2
その他大学計	29		29	19	1	20	15		15

第65回　梧桐祭
10月2日(日)開催予定

クラス会 同期会

クラス会・同期会は開催された後、レポートをお願いしておりますが、今回は4件のみのご紹介となりました。

同窓会（三四会）を開く

再開してから13回目（約15年）の同窓会（三四会＝大阪鉄道高等学校電気科1組・昭和34年卒）を、平成22年の勤労感謝の日に、大阪弥生会館にて開催しました。

従来は、観光を兼ねて1泊旅行で行っていましたが、持ち回り幹事が3周年となった今回は、少しでも多くの同窓生が集まれるように、日帰りで行いました。

当初参加予定の戸田先生は、直前になって体調を崩され、出席していただけませんでしたが、新たに早川君が九州（福岡市）から参加してくれたので、日帰り開催に意義があったのではと、幹事としては少し満足しています。

我々参加者全員、古希を迎え、身体に何らかの不具合な部分を持ちながらも参加できる事を祝って、また、不参加者の健康を祈念しての乾杯の音頭で宴を開始しました。

森君が持参してくれた入学時の集合写真を見、学校時代の逸話や返信されてきた不参加者のコメントを見ながら、各自の近況や古希となった年齢から健康についての話題、また大きくは世界および日本の経済についての話等々で、最初に1時間の時間延長をしていましたが、それでも足りないほど盛り上がりました。係の方から終了を知らされたほど、「アッと言う間もないぐらい」速い時間の経過でした。

終了後、会場前で集合写真の撮影を行い、美浦君が宴会の様子をビデオカメラ等で撮影してくれていたものを含めて編集した後、出席者全員に後日配布することを伝え、次回の再会を約束して、閉会としました。

昭和34年電気科卒　東　輝一

「F2の会」開催

大阪万国博覧会EXPO70の年に卒業して40年が経ち、担任だった大岸先生を迎えクラス会（F2の会）を、大阪市内が一望できるホテルセイリュウで開催しました。

当日集まったのは、先生を含め12名でしたが、自己紹介や近況報告、あとは時間の経つのも忘れ、2時間の予定が3時間半と盛り上がり、2次会（?）の場をロビー喫茶室に移してまたまた1時間半と、話の尽きることがないようでしたが、次回の再会を願って、有意義な一日を終えました。

昭和45年卒　岡野　和也

小田先生を囲む会

平成22年11月7日、暖かい昼下がりに京阪電車京橋駅近くに11名の参加者が集合し、幹事の案内で、会場の京橋コムズガーデン「がんこ寿司」に向かいました。

会場ではまず幹事から、高校卒業後50年目の同窓会開催に意義があるのではないでしょうか、との開会の辞があり、続いて恩師、小田先生から「老いては子に従え」「負うた子に教えられ」とのことわざを挙げ、老いの世代との交流で元気をもらっている、いつも同窓会の開催を楽しみにしている、とのご挨拶がありました。

続いて幹事の乾杯の音頭によって、宴が始まりました。そして幹事から不参加者の近況が報告された後、参加者が一言ずつ、自分の近況報告を行いました。

中には、瀬島校長先生が話しておられた「偉大なる平凡人たれ」の意味が判らずに、何度も尋ねようとした事があるという話も出ました。また、「服装正しければ心が正しい」という意見も出ました。そして全員で校歌を歌う一幕もありました。

参加者は来年、数え年で70歳を迎えますが、多くの仲間が参加するように声かけをしていこうと意見が一致し、次回の幹事を選んで散会しました。

昭和35年業務科卒　眞田　康弘

歴史と文化の香る町 安堵

一鉄土木科21年卒業　早坂 秀夫（俳号　一陽）

私の居住する安堵町は面積四平方粁・人口八千人の小さい町ですが、「斑鳩の里」の一部として古代から近世まで歴史的・文化的遺産が多く、ロマンの香る町です。それらの遺産を俳句に詠みました。

淑気満つ文化の香る古史の里（安堵町）
聖徳太子が居住し、薨去された斑鳩宮は飽波葦垣宮とも称されています。飽波は安堵町域と考えられます。このロマンを秘めたる安堵町を元日に詠みました。

秋深し余生楽しむボランティア（安堵観光ボランティアの会）
歴史と文化の香る町安堵を全国に紹介する為、まほろば・シニア・カレッジ会（奈良県老人大学）修了生・安堵町民有志で安堵観光ボランティアの会（略称アンポ会）を立ち上げました。

深秋や古史訪ふ人の列長し（JRふれあいハイキング）
平成十六年十一月アンポ会第一回イベントとして、JRふれあいハイキングをJR王寺駅と共催で実施し、約二百名の参加者を案内しました。以降年四回のJR共催の他、全国各地の多数の方に案内を行っています。

緑立つ富生の松は龍のごと（善照寺）
善照寺には、樹齢二百年の「富生（ふしょう）の松」と言う荘厳な松があります。

水澄むや業平の故事偲ぶ井戸（広峰神社）
広峰神社には「業平姿見の井戸」と伝えられる井戸があります。

秋うらら太子道へと案内する（太子道）
聖徳太子が斑鳩宮から飛鳥宮へ通われた道が太子道（筋違道）と称され、その遺構が広峰神社・飽波神社・安堵小学校の間に見受けられます。

扁額は偉人の揮毫天高し（飽波神社）
飽波神社の鳥居の扁額「阿久波神社」は富本憲吉が揮毫し寄進したものが掲げられています。「飽波」は水害地の意味があり、同氏はこの字を嫌い、地域の安泰を祈念して、当て字の「阿久波」を使いました。

名工の陶器に描かる里は秋（富本憲吉記念館）
富本憲吉は近代陶芸の父と言われ、その新鮮な感覚の作品は「富本憲吉記念館」に展示されています。同氏は人間国宝第一号・文化勲章を受章しておられます。

秋澄むや古史説く若き学芸員（歴史民俗資料館）
「歴史民俗資料館」は奈良県再建の父今村勤三の生家であり、現在安堵町の施設として、関係資料を展示し、歴史・文化に造詣の深い女性の学芸員が居られます。アンポ会員も指導を受けています。

秋惜しむ秘仏の像をゆるり観て（極楽寺）
極楽寺は聖徳太子の建立された常楽寺の跡だと言われています。本尊の阿弥陀如来坐像は国の重要文化財に指定されて、秘仏となっています。

豪邸は濠廻らすや竹の秋（中家住宅）
中家住宅は国の重要文化財に指定されており、大和地方の典型的な環濠屋敷で、二重の濠に囲まれた三千五百坪の広大な敷地には、大和棟の美しい主屋など典型的な平城式居館の姿を今に伝えています。郵便切手のデザインにもなりました。

桜植え生きる証の傘寿かな（岡崎川桜並木）
岡崎川堤に桜を植えて、町民有志が里親になり維持管理をしております。私も一樹の里親になり、俳句を書いた札を吊り、生育を楽しみにしております。今年には花見も出来る桜並木になるでしょう。

廃線に残る橋台冬ぬくし（天理軽便鉄道跡）
天理軽便鉄道は一九一五年法隆寺駅前より平端経由天理駅まで開業、一九五二年平端以西は廃線、平端以東は近鉄天理線となっています。木戸池内には煉瓦造の橋台が残っており、安堵町の文化遺産の一つです。

このようにロマンを秘めた安堵町を再認識して、機会があれば探訪して下さい。アンポの会の方が案内してくれます。詳細は安堵町商工会（安堵町役場内・電話〇七四三―五七―一五二四）または早坂にお問い合わせ下さい。

鉄道界から テント界リーダーへ

35年卒・同窓会副会長　片岡　満

名阪道の福住インター近くの、農家の男5人兄弟の次男として生まれました。地元の小中学校を出て、好きな鉄道員をめざして本校の電気科に入学しました。その頃はまだ名阪道がなく、通学に非常に時間がかかるため、寮に入りました。

寮には九州、四国、中国の西日本各地から来た鉄道の好きな人が入っていました。一部の先輩の洗濯や買い物、図面書きなどをさせられ、夜には「なまいき」だと殴られました。顔に青タンが出来て学校に行っても、先生は何も言われなかった時代でした。

でもこのことにより根性が出来ました。団体生活が人間を成長させます。ほんとうに寮に入ってよかったと思いました。

日本には徴兵制度がありませんが、何か国の事業に奉仕することを目的に、若い人を強制的に集めて、2年くらい団体生活をさせることがよいと思います。辛抱・我慢する力、忍耐力、根性を養うことが出来ます。日本の若い男の人の弱さは、外国に比べて目を覆いたくなるぐらいです。

寮は、旭区大宮町のガスタンクの横にありました。市場の跡の建物で、ロの字の形に廊下があり、その両側に部屋がありました。2人～3人部屋が多く、10人部屋もありました。

同じ学年の者同士は団結力が強く、勉強は教え合うことが常で、試験期間中は集中するために、多くの者が押し入れの中に机と電気スタンドを持ち込んで勉強していました。私は3年生の時に生徒会の副会長をしていましたから、朝礼の時は号令をかけていました。毎朝、学校創設者の瀬島源三郎校長先生が人間の生き方やマナーの話をしました。毎日毎日よくこれだけの話があるなあと、驚いていたものです。生徒会と瀬島校長先生との間でも、いろいろな話し合いをよくしました。

校舎は元の兵舎で木造の2階建て、ロの字の形になっていて、廊下が真ん中ありその両横に教室が並ぶ大きな校舎でした。中庭は非常に広く池もありました。私が3年生の時、今の本館の西半分が完成しました。アーチ型の短大の校舎もきれいでした。

私は卒業して1年間、国鉄の奈良機関区にいましたが、大学を出なければダメだとわかり近大の電気科に入学しました。大学を卒業して日立造船設計所の艤装にいましたが、どうしても商売がしたくなり、母方の従兄弟7人がやっている、テント・看板・インテリアを習うため、私の歳に一番近い中浦テントに入れてもらって、営業、製造、工事と一度に教えてもらいました。これは親類のお陰でした。

学生時代にこの仕事のアルバイトをしていたこともあり、1年で独立しました。未熟で独立したことについて、おそらく従兄弟のみんなは怒っているだろうと思うと、仕事でわからないことがあっても「教えて下さい」と言えず、独学でやったことが、結果的によかったようでした。

初めはお金がなかったためアパートの部屋にミシンを入れ、廊下で生地の断ちをしました。集金をして、その都度仕入れ先に支払いに行きました。そうして3年目にやっと店を出せました。

その後、大阪万博の好景気に乗り順調に商売が進みました。37歳の時、業界の大阪の工業組合理事就任を勧められて理事となり、青年部会を作りその初代会長となりました。青年部全員で、大阪府最大の障害者施設にエアドーム体育館を作って寄付もしました。そして東京・愛知の青年部会会長と私の3人が中心となって全国の青年部会を立ち上げました。業界の技能向上のため、各種の研修会や実技大会、運動会などを企画し実行しました。

その後は大阪の組合の理事長を務め、全国工業組合の役員としても20年あまり頑張りました。平成20年からは全国工業組合の理事長を務めています。平成17年11月3日、多年にわたり業界の発展に寄与した功績を認められ、藍綬褒章を受けました。祝賀会には学園関係からも古谷理事長はじめ大学本部、校友会、同窓会の役員の多くの方々に出席をいただきました。ありがとうございました。

業界は3分の1の経営者が廃業しました。大型テントの規制緩和を国土交通省に陳情に何度も行って話し合いを続け、昨年6月と今年の2月に要望が通り、さらにもう1項目、テントに住宅エコポイントを付与し、その施工はテント技能士が行うよう陳情しています。

私の会社は、テントとインテリアは不景気で売り上げが減少し、看板はまだマシです。小店舗がどんどんなくなり、一般企業は経費節減で注文がありません。どうやって生き残るか、必死です。30年くらい前から産大や産大高校で体育館のフロアシートや運動会テント、カーテン、舞台幕、暗幕、ブラインド、多目的ホールの緞帳、懸垂幕等、いろいろの注文をいただきました。

卒業してすぐ、井元先生から同窓会幹事になるよう勧められて幹事となり、20年くらい経って役員を引き受けました。若い役員を増やし、若い会員が集まる同窓会にするよう努力しています。

私の父は口癖のように「曲がったことはするな」と言い、母からは「誰にでも好かれる人になれ」と言われていました。母の教えは難しかったですが、常にこれらの言葉を念頭に置いており、歳をとった今、改めて両親に感謝しています。

（写真は作品の一例）

訃報（敬称略）

S6卒　篠丸　正三
S8卒　阿部　清秀
S8卒　稲荷　貢治
S9卒　冨野　勇
S9卒　藤原　正夫
S10卒　荒田　嘉雄
S10卒　浜口　一郎
S12卒　桐山國太郎
S12卒　石橋　政次
S12卒　安井正太郎
S13卒　永合　貞雄
S14卒　橘　由正
S14卒　近藤　茂男
S15卒　森口　弘三
S15卒　与野三史郎
S15卒　木浦　和男
S16卒　工藤　欽吾
S16卒　山崎　安男
S17卒　天野　英夫
S17卒　今井　義幸
S17卒　仲山　繁男
S18卒　杉浦　重孝
S18卒　荒木　公也
S19卒　阪口　哲夫
S19卒　坂井　清
S20卒　千葉　幹夫
S20卒　山田　博
S20卒　小林　進
S20卒　伊藤　武夫
S20卒　山下　弘
S23卒　竹下　公正
S23卒　中西　稔
S23卒　桑岡　富夫
S27卒　萩原　薫
S30卒　大西　巌
S30卒　山本　幸夫
S32卒　森　重行
S32卒　西村　栄之
S32卒　東畠　博
S33卒　志奥　恭生
S33卒　橋本十三男
S33卒　森田　順一
S33卒　橋本　文雄
S34卒　竹村　一夫
S34卒　久保　敏男
S35卒　吉本　勝一
S35卒　野口　卓
S38卒　塩崎　耕三
S38卒　堀田　刺戟
S38卒　井岡　正男
S39卒　目取真興吉
S40卒　井上　和男
S41卒　佐伯　治三
S42卒　奥村　孝生
S42卒　石子　範次
S45卒　鈴木　清貴
S46卒　岡崎　秀樹
S49卒　長尾　周治
S52卒　石田　直史
S53卒　浅見　知史
S56卒　金　京輝
S62卒　広高　勉
S63卒　西川　卓磨
H9卒　重谷　恵梨
元教員　菅　孝之
○○卒　ナカボシマサハル
○○卒　ヤマシタヨシオ
○○卒　マエダスミタカ
（○は不明）

心からお悔やみ申し上げ、ご冥福をお祈りいたします。

在校生のみなさんからのたのしいクラブ

在校生のみなさんの活躍ぶりを、クラブ活動を通してレポートしていただきました。

書道部

書道部は現在、高校生4名、中学生1名と少人数ですが、書道講師の天野先生のご指導の下、楽しく練習しています。毎年梧桐祭はじめ、「国際高校生選抜書道展」に出品しています。今年は、大阪府高等学校芸術文化祭にも入選を狙って出品したいと思っています。残念なことに、中学棟が整備された時、書道教室が使えなくなりました。被服室を間借りして練習していますが、大きな机がある被服室は、全紙など大きな紙に書くのには、かえって都合よく、喜んでいます。今年の梧桐祭のテーマは「時分の花」としました。その際には、ぜひ被服室にお立ち寄りくださり、生徒たちの精一杯の最高の文字をご高覧ください。

茶華道部

現在茶華道部は、高校生1名、中学生4名の合計5名で、月に1～2回土曜日に食堂棟3階の作法室において、外部から茶道・華道それぞれの先生に来ていただいて活動しています。

茶道では、毎年夏に、大阪府内の幼稚園児から大学生までが集まりお茶会を開く「学校茶道のつどい」に参加しています。昨年はそのつどいで私達がお招きする側を担当させていただき、貴重な体験ができました。また華道では、2年に1度、大きな華展に出展しています。

毎年、梧桐祭では、部員全員が着物・袴を着てお茶会を開いておりますので、来校の際にはぜひお寄りください。お待ちしております。

硬式野球部

同窓会会員の皆様におかれましては、お元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。

私たち硬式野球部は、23年度の新入部員を迎えた今、90名近くの大所帯となりました。

2005年、第77回の選抜大会に出場して以来、その道を強豪校に阻まれています。

「夢舞台　甲子園」を夢見て、冬場の体力強化期間は、例年以上にバットを振り込み、筋力トレーニングも増やしてきました。今夏の選手権大会大阪予選での初優勝を目指し、今後も日々練習に精進してまいります。

「野球の道は即ち人の道」と言われますが、グラウンドは人生の修行の場でもあり、自分に負けることなくしっかりとした人間形成も心がけていきます。今後ともご支援、ご指導をお願いいたします。

卓球部

卓球部は、現在21名（3年13人、2年8人）の部員で、日々練習に励んでおります。その甲斐あってか、昨年は大阪高体連主催の大会には積極的に参加し、一定の成績を残すことができました。

特に、私学大会（大阪では、私学に実力上位校が多い）において、ベスト8に入る好成績を挙げました。これが部員の自信となり意欲の向上にもつながり、大きな成果となりました。今は、3年生中心のクラブではありますが、特進コースの生徒も多く、学習面との両立を立派に成し遂げてくれています。

最後に、多くの新入生が入部してくれることを希望します。

柔道部

柔道部は、3年生男子8名、女子1名、2年生男子4名、女子1名、1年生男子2名、女子1名、中学生男子2名、女子1名の計20名が所属しており、毎日早朝にランニング・ダッシュを中心としたトレーニングを行い、放課後は道場にて厳しい稽古に励んでおります。また、日曜日や祝日には他校へ出稽古に行くこともあります。夏・冬・春の長期休暇中には、全国各地で行われる大会や錬成大会などに参加して、試合経験を積んでいます。

最近の戦績は、近畿大会に男女とも出場し、女子は3年連続出場することができました。

今年度も「大阪一番」を合言葉に部員全員一丸となって頑張っていますので、応援よろしくお願いいたします。

「くろがね」ホームページへのお誘い!!!!!!

大阪産業大学付属高校（旧大阪鉄道高校）同窓生の皆さん、
今年3月11日の東北大震災で被害にあわれた方々にお見舞い申し上げます。
情報化の世の中で、この様な災害時に電話に代わって、インターネットのGOOGLEやYAHOO、TWITTER等がどれだけ活躍したことでしょう。私たちにも、日本全国、いや全世界まで情報を伝えることができる、同窓生専用のホームページ「くろがね」があります。3万人近い同窓生同士で情報を交換しませんか!?
ホームページ（URL：http://www.sandaiko.jp/）から、さまざまな情報や近況などは「掲示板」に、クラス会を開かれたときは「クラス会」に投稿してください。写真も添付して投稿くださるようお願いします。

2010年11月に掲示板に投稿された記事より

1960年鉄道学校業務科2組（二宮先生）卒業後50年が経過しました、あの思い出の九州修学旅行に参加しました。
正確には修学旅行は4月でしたから51年目ですが8名の同級生が2010年11月22日～25日の4日間あの時と同じコースを旅しました？？
長崎・雲仙・熊本・阿蘇・別府修学旅行と同じ場所で記念写真を撮り変わらぬ風景に満足、思い出にひたりました。
別府から神戸の船では次回再び60年旅行を約束して別れました。
写真は長崎平和祈念像前と熊本城です50年前と現在です。

（S35年卒　大谷　和正）